

2006(平成18)年度

入 学 試 験 問 題

刑 法

【注 意 事 項】

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 2ページに問題を掲載しています。試験開始後、そのページを確認し、不鮮明なものがあれば直ちに申し出てください。
- 3 解答用紙は1枚です。解答用紙に受験番号、氏名、科目名、研究科名、専攻名を記入してください。
- 4 解答は、所定の解答用紙に記入してください(裏面も使用可)。
- 5 試験問題の内容等について質問がある場合は、手をあげてください。
- 6 問題冊子の余白等は、適宜利用して構いません。
- 7 試験時間は、60分です。
- 8 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

刑 法 T

友人Aの承諾を得て、 A名義のクレジットカードを使用していたYから、 Xは、 借金返済の代わりに、 そのカードを一時入手して、 カードの加盟店で使用した。その加盟店の規約では、 名義人以外によるカードの利用行為には応じないこととなっていたが、 加盟店は、 Xがカードの名義人であると誤信したため、 取引に応じた。また、 Xは、 同カードの利用代金は、 Yの支払によって、 会員規約に従い、 名義人において決済されるものと誤信していた。Xの罪責を論じなさい。